



からくさ



【教育目標】 自律 探究 協働

- ◆ 自ら考え、判断し、行動する
- ◆ 真理を求めて深く学び続ける
- ◆ 目的意識を持ち多様な人々と協力する

【重点目標】 自己を振り返り、学びをつなぐ生徒

1組と2組と3組で、数学の先生がちがうのはなぜですか？

一般的に中学校では、1年の数学はA先生、2年はB先生というように、一人の教員が学年の全クラスを指導します。しかし本校では、各学年の1組をA先生、2組をB先生というように、一人の教員が学年をまたいで指導しています。これを「教科タテ持ち」と言います。

本校は今年度、福島県教育委員会から「**ふくしまの学校キラリ学力向上プロジェクト教科タテ持ち推進校**」に指定されました。この事業の目的は、教員が指導方法を共有し、互いに協力して授業づくりをすることによって、生徒一人一人の学力を向上させることです。「教科タテ持ち」のメリットとしては次のようなことが挙げられます。



[数学科部会]

- 複数の教員が協働して授業づくりを行うため、個人でつくるよりも質の高いものになる。
- 中学1年から3年までの3年間を見通した指導ができる。
- テスト問題や評価の基準を学年間で統一することができる。
- 他学年の生徒とのつながりが生まれ、学校全体で生徒を育成する意識が強くなる。

本校では、教科ごとに毎週打ち合わせを行い、授業の進め方や宿題、テスト問題、成績等について話し合っています。互いに刺激し合いながら授業を改善し、生徒の学力向上につなげていきたいと思えます。

[国語科部会]



[英語科部会]



[社会科部会]



[理科部会]

質問まつり



今年度最初の定期テストが、来週（13日、14日）に迫ってきました。本校では、中間テスト直前の3日間と期末テスト前の5日間を学習強化週間としています。

8日からは部活動を休止し、「質問まつり」を行っています。生徒達からの質問に対して教職員が総出で答えています。この時間を有効に使って、少しでも「できた！わかつ！」を増やしてほしいと思います。



学びを結果に変える！

アウトプット効果②

このコーナーでは、精神科医の樺沢紫苑さんが書いた「**学びを結果に変える アウトプット大全**」から、生徒の生活改善に役立つような内容を紹介しています。

今回は、「いくらインプットしてもアウトプットしない限り記憶として定着しない」ということを紹介しました。今回は、「**効果的な記憶法**」です。

人間の脳は、「重要な情報」を長期記憶として残し、「重要でない情報」は忘れるようにつくられています。「重要な情報」とは、何度も「使われる情報」のこと。つまり、いくらインプットしても、その情報を何度も使わないと忘れてしまうのです。目安としては、2週間で3回以上。英単語を最初に見てから**2週間以内に3回以上話したり書いたりすれば記憶として定着する**というわけです。さあ、今すぐ行動開始！

各種大会が開催されます！

中体連大会の代替として、協会等の主催による各種大会が下表のとおり開催されます。感染症対策をしっかりと行いながら参加したいと思いますので、次の点についてご家庭のご協力をよろしくお願いいたします。

○ 朝の検温を確実にし、発熱等の症状が見られる場合は参加を控える。

○ 試合前後の手洗い・手指等の消毒をしっかりと行う。

なお、参加に当たっては、必ず参加承諾書を取り、保護者の了承を得た上で参加するようにします。詳しい日程等については、各部顧問からお知らせします。

競技名	大会等	期 日	会 場
陸上競技	県陸上選手権大会相双予選会	7/18 (土)、19 (日)	雲雀ヶ原陸上競技場
バドミントン 男女	南相馬市内中学校との練習試合	7/18 (土)	原町一中体育館
野球	ジャイアンツカップ相双地区予選	7/23 (木)、24 (金)	新地野球場 南相馬市野球場 二の丸野球場
バスケットボール 男女	相双地区中学生バスケットボール交流会	7/25 (土)、26 (日)	新地町総合体育館
バレーボール	相双選手権大会	8/1 (土)	小高中学校体育館
ソフトテニス 男女	SOMA 2020 中学3年ソフトテニス大会	8/1 (土)、2 (日)	角田テニスコート
サッカー	ろうきん杯相双地区大会	8/8 (土)、9 (日)、10 (月)	光陽サッカー場

※ 現時点で公表されているものを掲載しました。変更もあり得ますのでご注意ください。